

# ちばさぽ からの お知らせ

## ■ コミュニティづくりコーディネーター講座

「地域連携でまちづくり～地縁組織と志縁組織～」

地域には町内自治会や商店会、学校、NPOなど、特徴の異なる、さまざまな組織や団体が存在します。地域の課題を解決するには、これらの組織等が連携・協働することが欠かせませんが、お互いが知り合い、理解し合うための機会はまだまだ少ないのが現状です。



そこで、町内自治会と市民活動団体をつなげる取り組みに従事している講師をお招きし、「地域連携によるまちづくり」を推進することを目的とした講座を開催します。事例紹介を多く盛り込むほか、参加者どうしの意見交換等も行い、連携のイメージを深めます。内容に関心のある方は、所属や立場を問わずどなたでもご参加いただけます。※オンライン参加（Zoomを利用）と、センターにお越しになっての対面参加のいずれかが選べます。

**日 時**▶ 2022年3月21日（月・祝） 14:00～16:00

**会 場**▶ オンラインおよび千葉市民活動支援センター 会議室

**講 師**▶ 生越康治さん（熊谷市市民活動支援センター、(特非)NPOくまがや理事）

**定 員**▶ オンライン30名程度、対面8名程度  
（いずれもお申込み先着順）

**参加費**▶ 無料

**締 切**▶ 3月18日（金） 18:00

### ○お申込み方法（すべての講座・事業共通）

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①事業名、②お名前、③ご住所（市区町村名まで可）、
- ④連絡先（電話）、⑤所属団体（あれば）

※オンライン講座ご希望の方は、メールで申込み下さい。

## ■ちばさぽ 次年度からも

引き続きよろしくお願いたします！

千葉市民活動支援センターはこの5年間、NPO・株式会社・任意団体とキャラクターの違う3つの団体が共同事業体を組んで、指定管理にあたってきました。皆さまのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。次年度からは「特定非営利活動法人まちづくり千葉（略称：まちちば）」が単独で指定管理をお請けすることになります。

体制が変わっても利用にご不便をおかけすることがないよう、さらに使いやすい施設となるよう努めてまいります。「まちちば」は20年前、地域活性をめざす地元の若者（当時）等によって結成され、商店街や地域のイベント等に関わってきました。その活動の中でご縁ができ、千葉中央コミュニティセンターの1階で「市民活動センター」と呼ばれていた時代から、また「ボランティアズカフェ」にも関わるなど、ずいぶん長いお付き合いになりました。事務局スタッフもこれまでの経験を活かしながら、4月からはまた新たな気持ちで、施設の運営、地域活動や市民活動の幅広い支援に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



## ■ 新年度のロッカー利用申請について

2022年度（4月1日から）のロッカー利用希望の申請を受け付けます。新規に利用をご希望の団体の他、現在利用中の団体も申請が必要となります。締切は「3月31日（木）」です。「会議室等使用許可申請書」の使用日時欄ロッカーの所に2022年4月1日から2023年3月31日と記入し、使用施設等欄のロッカーに印を付けてメール・FAX・持参などにてご提出下さい。申請団体数がロッカー数（84個）を上回った場合は抽選となります。定数まで申請がなかった場合は、4月1日から先着順にて空いている分の申請を受け付けます。現在利用中で2021年度中にロッカーの荷物の出し入れなどご利用のない団体のみなさまは、新年度の利用の有無をあらためてご検討の上、申請いただきますようご協力をお願いいたします。

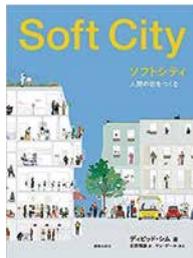


## Soft City—人間の街をつくる

スウェーデンの都市デザイナー・建築家 ヤン・ゲールの本を、千葉大学名誉教授の北原理雄（きたはら・としお）先生が翻訳した、街づくりの本です。先生は当センターの登録団体「まちづくりちば市民の会」の会長でもあります。街と人の関わりを見る時、「通る人」がいくら多くても活気にはつながらず、街の活性化をつくり出すのは、そこに「居る人たち」なのだそうです。ベンチやテーブルを置いて、人が居ることのできる場所を作ると、街の表情が一変します。この話、先日「一階づくりから楽しむまちづくり」の田中元子さんにも通じる話のようですね。

人が車に押しつけられていた道に語らいの場が生まれ、

ちょっとした路地が居心地のいい空間に変貌。そんな実例のカラー写真をふんだんに入れた本書は、ちょっと高価なので買うのをためらった人もいるかもしれません。センターの蔵書としましたので、興味のある方は、手に取ってご覧ください。本書は約20か国語に翻訳され、住みよく持続可能な都市の指針となっているとのこと。



## 編集後記

■ちばさぽと出会って8年。また新たな年が始まりそう。笑顔を忘れずに(な) ■去年の年末は大掃除があまり捗らなかったの、この年度末に気合いを入れてやろうと思います。自宅もですが、職場のデスク周りを徹底的に片付けなければ。(は) ■春隣とか光の春とか、春がつくだけで心が弾みます。なるほどスプリングだけに・・・(や) ■もうすぐ年度末です。ひとつひとつ判断して断捨離をして、スッキリ新年度スタートしたいですね!(さ) ■「ちばさぽ通信」の編集にご協力ありがとうございます。これからも頑張ります!(か)